

『新しい文化施設に必要な機能・諸室』ご意見のまとめ（抜粋版）

注）●やってみたいこと
⇒必要な機能や諸室等

		大ホール部門	創造支援部門 小ホール・練習室など	交流部門 共用ロビー・交流スペースなど	屋外部門 駐車場・芝生広場など
午 前 の 部	A	●オーケストラ、吹奏楽 ⇒広い舞台、舞台袖、段床 ⇒広い舞台裏の動線 ⇒ゆったりした椅子 ⇒搬入に対応した大きく静かな扉 ●講演会 ⇒デスク付き椅子 ●漫オライブ ⇒センターマイク ●客席を有効に使いたい ⇒平土間可変式	●お茶会、和楽器の演奏 ⇒和室 ⇒和の建築・8畳2間続き・鏡 ●少年少女合唱団など発表会 ●吹奏楽等 ⇒200～300人の中・小ホール ⇒防音・鏡張りのリハーサル室 ⇒楽器搬入に対応した大きな扉 ⇒ステージの目線を低く ●学校帰りの利用 ⇒静かに勉強できる場所 ⇒自習スペース	共用ロビー ・広く冷暖房が完備され居心地が良い ・明るい白い壁で入った時に気持ちの良い印象に 交流スペース ・レストラン、コンビニ、飲食スペース（缶コーヒーなど） ・勉強ができるスペース ・新聞や雑誌が読めるスペース ・情報コーナー その他 ・バリアフリーへの対応やトイレ、エレベーターの位置への配慮	●屋外イベント ⇒屋外ステージ ●四季や天候を感じられる ⇒屋外テラス ⇒手入れのしやすい和室に面したモダンな庭
	B	●みんなでスポーツ・ゲーム ⇒平土間空間 ⇒更衣室 ⇒大きなスクリーン ●ダンス発表会、マーチング ⇒平土間空間 ⇒見下ろせるギャラリ席 ●ホールイベントのライブ配信 ⇒配信対応の音響・映像・照明設備 ⇒大きなスクリーン	●発表会やマーチングのリハーサル ⇒鏡のある広いリハーサル室 ●eスポーツ・オンラインゲーム ⇒Wi-Fi環境 ⇒区切れるスペース ●将棋や生け花、能 ⇒和室 ●風景画を描く ⇒外が見える部屋 ⇒掃除しやすい床	共用ロビー ・情報が流れるスクリーン 交流スペース ・その場で買ったり持ち寄って飲食ができるスペース ・「ええもんレクレーション」を提供 ・市民が運営に参加できるようなレストラン、喫茶店	●屋外オーケストラ公演 ⇒屋外ステージ ●ホールと連動した屋外イベント ⇒ライトアップできるような照明設備 ●マルシェ、トラック市 ⇒駐車場の有効利用 ⇒芝生
午 後 の 部	A	●吟詠剣詩舞 ⇒広い舞台 ⇒コンクール時の審査員用の特別席 ●プロによる大型コンサート ⇒音響重視 ⇒搬入経路やステージを広く ⇒客席の通路を広く勾配も緩やかに ●複数団体の同時使用 ⇒ステージを広く	●舞台と同じような段が作れる 仮設ステージが欲しい ⇒小ホール ●気軽にダンス練習をしたい ⇒壁面が鏡張りの練習室 ●録音できる部屋が欲しい ⇒スタジオ ●華道の作品展示をしたい ⇒和室 ●歌手などに来てもらって大洲に人が集まって欲しい ⇒充実した控室	共用ロビー ・日光が入るガラス張りの明るいロビー ・グリーン（植物）のある安心できる場所 ・吹抜けで天井が高い空間 交流スペース ・カフェスペース ・分からないことをすぐに調べられるWi-Fi環境 ・スマホ等の充電ができるフリー電源	●天気がいい日に休憩したい ⇒ベンチ ●多世代が参加・交流できる ⇒イベントスペース ●観光情報発信 ⇒大洲の偉人の銅像、大洲らしいモニュメント等を設置 ●限られた土地を有効活用、避難場所としての活用 ⇒駐車場を立体駐車場に
	B	●ミュージカル、舞踊、芝居、オペラなどの鑑賞 ⇒広い舞台袖、客席の出入口を増やす、脇花道 ●映画、大型の紙芝居 ⇒大型スクリーン ⇒プロジェクター ●その他（施設全般） ⇒観客も搬入車もホールへの出入をスムーズに ⇒親子室、授乳室、バベーカープ ⇒廊下に手すり、スロープ、 ⇒点字の見取り図、プログラムの作成	●ピアノ発表会 ⇒小ホール ●能や狂言 ⇒移動式の舞台、4本の柱、松羽目（簡易的なものでも） ●吹奏楽のパート練習、ダンスやバレエの練習 ⇒鏡張り、レクスペースのついた多目的室 ●その他 ⇒記念撮影ができる広い空間 ⇒ガラス張りの調理室	共用ロビー ・目をひくような植物などを置く 交流スペース ・学生が集まって勉強やゲームができるWi-Fi環境 ・自由に使える机と椅子 ・大洲の風景画や写真の展示、観光スポットを紹介する情報発信コーナー ・大洲の文化や上演史等を閲覧できる外部からもアクセス可能な電子アーカイブ	●市民が寛げる庭、子どもも大人も過ごしやすい空間 ⇒憩いの広場 ⇒植物、日陰、ベンチ、 ⇒遊具のように遊べる彫刻 ●水害対策 ⇒立体駐車場 ●その他 ⇒屋根にソーラーパネル ⇒雨水利用 ⇒キッチンカーがいる駐車場

大洲市民文化会館（仮称）をみんなで考える市民ワークショップ

第2回

「新しい文化施設にほしい機能、諸室を考えよう！」

発行：大洲市 / 編集：(株)シアターワークショップ

「こんなことがしたい！こんなイベントがあったらいいな！」を実現するために必要な機能・諸室について、皆様の想いをたくさんいただきました！



午前の部の様子



午後の部の様子

令和3年3月20日（土）
第2回「大洲市民文化会館（仮称）をみんなで考える市民ワークショップ」を開催しました。
今回のテーマは「新しい文化施設にほしい機能、諸室を考えよう！」です。
第1回目の「やってみたいこと」を実現するための施設の構成を、大きく次の4つの部門に分けて、「必要な機能・諸室」を考えていただきました。
未来のカタチをイメージしながら、参加した皆様からたくさんのご意見をいただきました。

①「大ホール部門」はオーケストラや吟詠大会、ミュージカル、演劇などの様々な演目に対応できる広い舞台まわり、ゆったりと鑑賞できる客席、平土間で多様な使い方ができるホールがよいなどのご意見をいただきました。

②「日常的な文化活動を支える創造支援部門」は、人数での発表会にも利用できる小ホールや、鏡のある練習室、防音のスタジオ、お茶や華道にも利用できる和室など、活動の多様化にも対応できる様々な諸室のご意見をいただきました。

③「人の集まる共用部としての交流部門」は、明るく広いロビー、学生が勉強できるスペース、飲食ができるスペースなど、ゆつくりと過ごせる空間がほしいという意見が多く寄せられました。

④「屋外部門」については、十分な駐車場の確保をしつつ、季節を感じられる休憩スペースや、屋外でイベントができるスペースがほしいといったご意見をいただきました。

その他、バリアフリーや自然エネルギーの利用など、施設全般へのご意見もたくさんいただきました。参加した皆様の熱い想いを直に感じることができた2時間でした。

基本構想策定に向けた市民ワークショップは、今回で終了となります。ご参加いただいた皆様、本当にありがとうございます。

この市民ワークショップの中で寄せられたたくさんのご意見を参考に基本構想を策定していきます。

今後について...

令和3年6月・7月に、基本計画の策定に向けた市民ワークショップを開催する予定です。5月初旬に公式ホームページでの募集を予定していますので、興味のある方はぜひご応募ください！

たくさんのご応募をお待ちしています！

ワークショップ『なんでもアンケート』より、皆様のご意見や感想！（抜粋）

災害に強い市民会館を作ってください。

備品等の保管が出来る部屋が欲しい!!

今回同様に大人だけでなく学生など年齢層を広くしたら多くの意見が出て、施設だけでなく市のイメージもより良くなると思います。

勉強するスペースがあると良いという意見がありましたが、そのスペースに参考書などもあれば良いなと思いました!!

舞台の照明演出を豊富にしてもらいたい!!

具体的な話がたくさん出て良かったと思います。みんなの意見が詰まった会館ができるといいです。

世代、立場を超えて、良い文化を発信、吸収できる素晴らしい施設になることを願っております。